

県南広域振興局 様

プレキャスト化 事例紹介

ボックスカルバート端部 ウイングのプレキャスト化

令和 9年 1月 19日



岩手県コンクリート製品協会

1

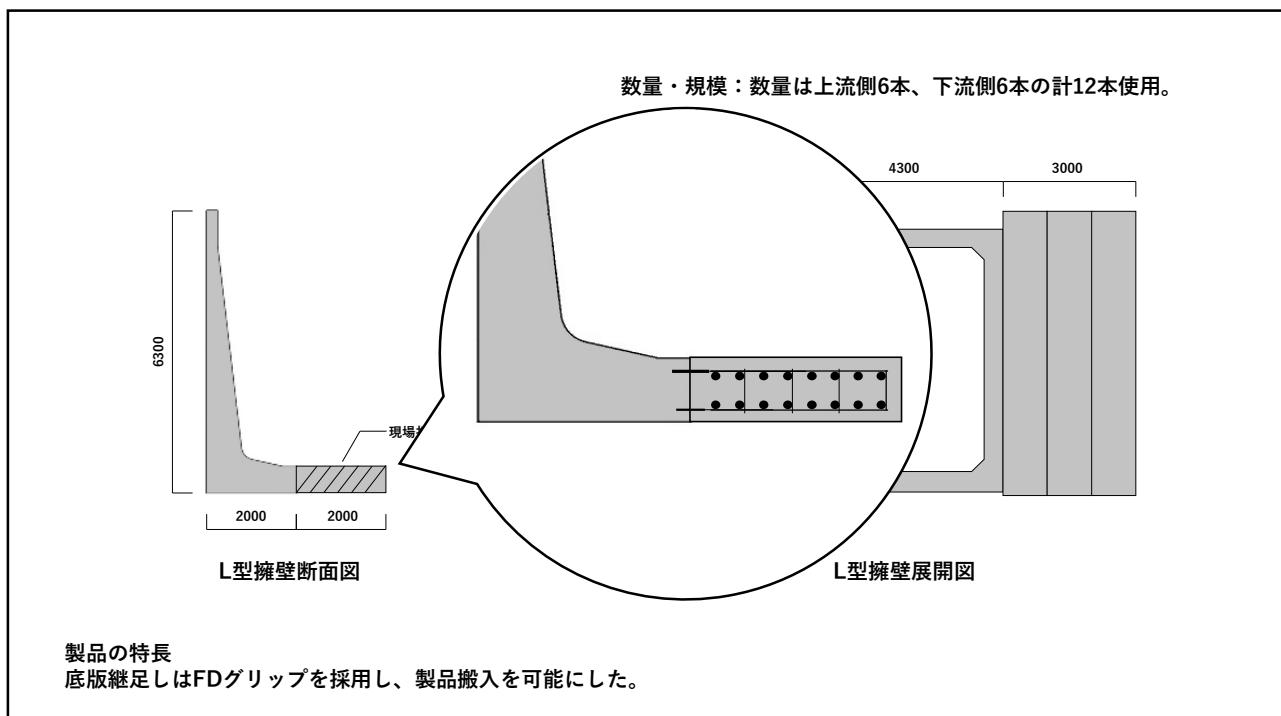
L型擁壁

- 概 要 : L型擁壁（車道用）H6300 ボックスカルバートのウイングとして使用
- 採用理由 : 当初、ボックスカルバートと共にウイング部も現場打で発注をされたが人手不足と工期短縮を図る為プレキャスト化とした。
- 特 長 : 底版部は安定計算により底版長さを決定し、製品部B=2000以上の部分は現場打ちコンクリートで築造（H7000まで可能）

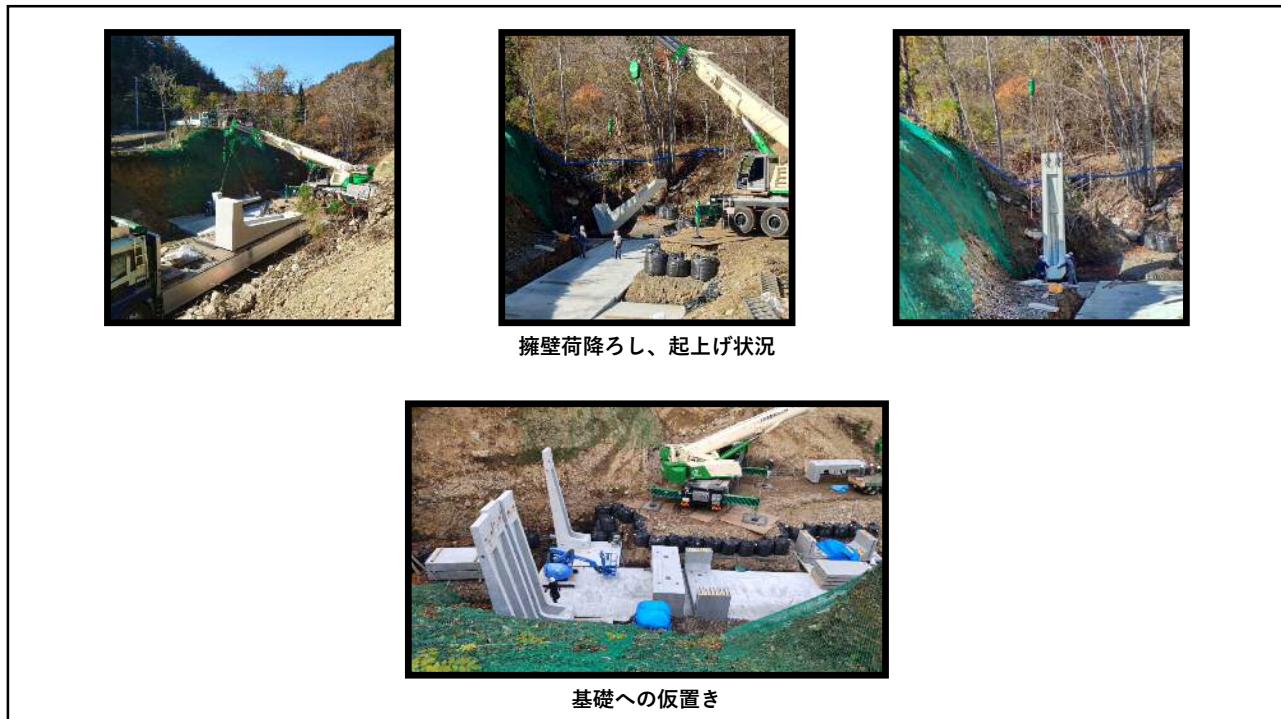


2

1



3



4

2



施工状況

5



底版コンクリート打設後

- ・搬入ルートは大型車可ではあったが施工ペースを考えた時に1日6台（朝3台午後3台）必要となり、待機場所や運転手の連携を取るのに苦労があった。
- ・電線を避けながらの荷降しとなった為、時間を要した。
- ・カルバートは縦断勾配なり、擁壁は水平に施工で基礎高さも違い段差が生じる為、管理に苦労した。

6

3



現在の状況

7

ご清聴ありがとうございました

8

4